

総合ネットセキュリティ企業 イー・ガーディアン
「詐欺広告対策支援サービス」を提供開始
～広告出稿者の本人確認、広告コンテンツの審査代行など一気通貫で対応～

イー・ガーディアン株式会社 (<https://www.e-guardian.co.jp/> 東京都港区 代表取締役社長：高谷 康久 以下、「イー・ガーディアン」) は、2024年7月23日(火)より、プラットフォーム事業者向けに「詐欺広告対策支援サービス」を提供開始したことをお知らせいたします。



イー・ガーディアンは、総合ネットセキュリティ企業として投稿監視、本人確認、広告審査、ソーシャルリスニング、サイバーセキュリティのほか、メタバース領域までにおけるインターネット世界の安心・安全の実現に向け、ネットセキュリティに関するあらゆる課題をワンストップでサポートしております。

昨今、SNS 広告を使った投資詐欺等による被害が急増し、広告画像に利用された著名人からの発信をきっかけに、デジタル広告が偽・誤情報の拡散に使われていることが社会問題として大きく取り上げられています。これを受け、政府は6月18日開催の犯罪対策閣僚会議にて「国民を詐欺から守るための総合対策」をとりまとめ、SNS 事業者に対しプラットフォーム上での広告審査基準の公表や審査体制の整備、広告出稿者の本人確認の強化等を要請するなど、対策強化の動きが高まっています。

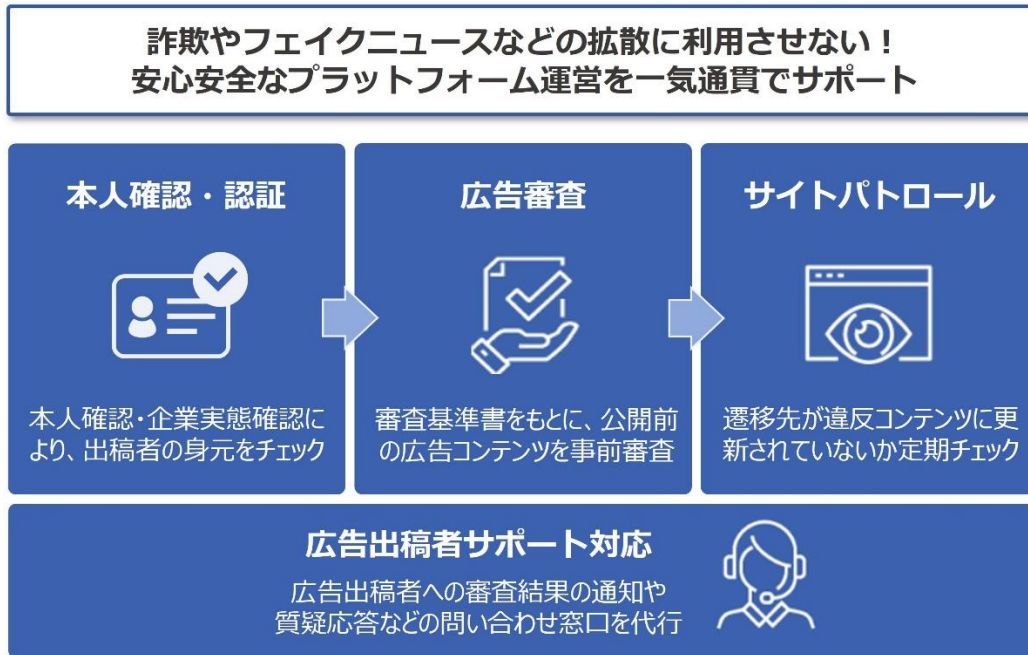
そこでイー・ガーディアンは、全てのユーザーが安心安全に利用できるプラットフォーム運営を支援するべく、各種プラットフォーム事業者向けに、広告出稿者の本人確認から広告審査代行、ユーザーとの窓口代行まで一気通貫で対応する「詐欺広告対策支援サービス」を提供開始する運びとなりました。

本サービスでは、プラットフォームにて広告出稿のご依頼があった際に、広告出稿者の本人確認や企業実態確認、入稿された広告コンテンツを審査基準と照合する広告審査の代行、これらの過程で生じる広告出稿者への審査結果の通知や質疑対応等の窓口代行まで一気通貫で実施いたします。広告掲載中も審査した遷移先 URL のページが更新され、審査基準に違反するコンテンツになっていないか、関連のないクロードチャットへの誘導に変わってないかなど定期的なサイトパトロールも可能です。

広告入稿管理や広告審査代行など各種広告関連サービスにおいて経験豊富な日本人の専門スタッフで体制構築を行うため、日本の広告規制への理解に不安を抱く企業様にも十分なサポートを提供します。また、これらの専門人材を使い、プラットフォーム利用者からの広告削除申出にも基準と照合し迅速な対応代行が可能のため、広告出稿前審査と掲載広告の削除申出への対応で専門人材を効率的に配置し柔軟な体制構築を可能にします。これにより、詐欺やフェイクニュースなどの拡散に利用させない安心安全なプラットフォーム運営を実現します。

今後も、イー・ガーディアンは、専門性と質の高いサービスを提供し、ミッションである「We Guard All」の実現に向け、人々の生活をより便利に、豊かにするサービスの開発に尽力して参ります。

【「詐欺広告対策支援サービス」概要】



【イー・ガーディアングループ 概要】

1998 年設立。2016 年に東証一部上場。2022 年に東証プライム市場へ移行。イー・ガーディアンはネットパトロール、カスタマーサポート、デバッグ、脆弱性診断などネットセキュリティに関わるサービスを一気通貫で提供する総合ネットセキュリティ企業です。センターは、提携先を含めてグループで国内 8 都市海外 3 都市 19 拠点の業界最大級の体制を誇ります。昨今は Fintech・IoT 業界への参入や RPA 開発による働き方改革への寄与など、時代を捉えるサービス開発に従事し、インターネットの安心・安全を守っております。

■イー・ガーディアン株式会社 会社概要

代表者 : 代表取締役社長 高谷 康久
 所在地 : 東京都港区虎ノ門 1-2-8 虎ノ門琴平タワー8F
 設立 : 1998 年 5 月
 資本金 : 1,967 百万円 (2024 年 3 月末日現在)
 業務内容 : ブログ・SNS・掲示板企画コンサルティング/リアルタイム投稿監視業務/ユーザーサポート業務/
 オンラインゲームカスタマーサポート業務/コンプライアンス対策・風評・トレンド調査業務/
 コミュニティサイト企画・サイト運営代行業務・広告審査代行サービス業務/人材派遣業務
 URL : <https://www.e-guardian.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

イー・ガーディアン株式会社 担当 : 小野

TEL : 03-6205-8857 FAX : 03-6205-8858 E-mail : info@e-guardian.co.jp